

葡萄葉模様裂 5世紀



チュニック 8世紀



騎馬模様裂(部分) 5世紀

女子美染織コレクション展 Part 8

# コプトの染織

Coptic Textiles



チュニック 5世紀



天使模様裂 6–7世紀

## 2019.11.13.WED.–12.21.SAT.

女子美アートミュージアム

開館時間：10時～17時（ただし、入場は16時30分まで）

休館日：日曜・祝日　入館料：無料

主催：女子美術大学美術館

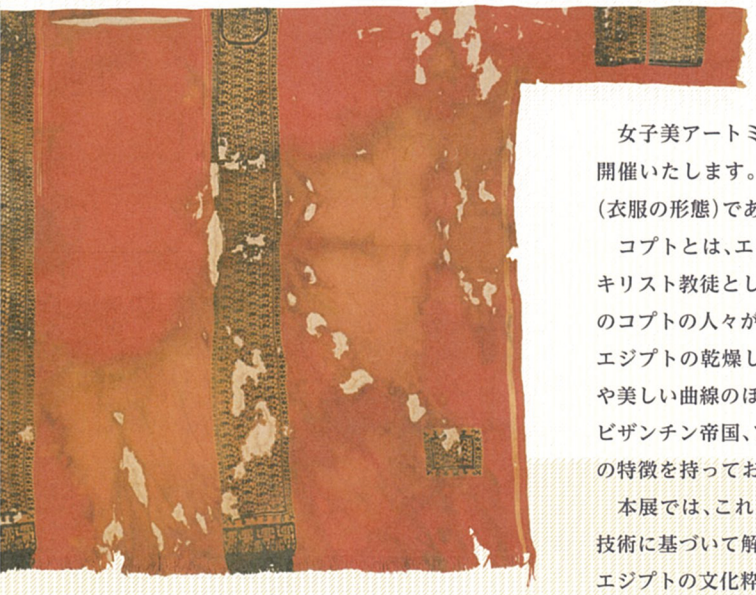
協力：女子美術大学染織文化資源研究所、女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科工芸専攻研究室

後援：相模原市、相模原市教育委員会



人物模様裂 6–7世紀

JAM JOSHIBI ART MUSEUM 美



チュニック　9世紀

## 女子美染織コレクション展 Part8　コプトの染織

女子美アートミュージアムでは、「女子美染織コレクション展 Part8 コプトの染織」を開催いたします。コレクション展の第8回となる本展は、世界的にも貴重な「チュニック」（衣服の形態）である10点を含むコプトの染織コレクション約130点をご紹介します。

コプトとは、エジプトを起源とするキリスト教徒を指し、現在でも少数ながらコプト派キリスト教徒として生活をしています。染織において「コプト」は主に3世紀から12世紀頃のコプトの人々が作った染織品をさします。高度な文化の中で生まれたコプトの染織品は、エジプトの乾燥した環境によって、千年以上も前の姿を現在に伝えています。緻密な模様や美しい曲線のほとんどが織で表現され、物語や信仰、動植物などの模様には、ローマ帝国、ビザンチン帝国、アラブのイスラム教徒による支配の各時代の文化を取り入れた時代ごとの特徴を持っており、現代の視点からも幅広く表現の豊かさは特筆に値します。

本展では、これらコプトの染織品の技法に焦点を当て、卓越した織の技法を現代の分析技術に基づいて解説し、多彩な女子美染織コレクションから選りすぐって展覧します。ぜひエジプトの文化粋であるコプトの染織品をご堪能ください。



葡萄模様裂　4世紀



鳥獣円紋模様裂　6世紀

## ◆関連イベント

（都合により内容、時間などが変更になる場合があります。ご了承ください。）

### 【ノッティング技法でタピストリーを織ろう】

ノッティング技法で20センチ×20センチのタピストリーを織ります。

日時：12月14日（土）13:00～15:00（場合により変更の可能性あり）

講師：渡邊三奈子（女子美術大学教授）

参加費：1,000円　　定員：15名

会場：女子美術大学10号館1階1011スタジオ

◎ワークショップの申込は10月1日（火）以降に、E-mail、電話のいずれかの方法でお申込ください。定員になり次第、締切といたします。

＜申込必要事項＞①氏名　②電話番号　③参加人数　④年齢

### 【ギャラリートーク】（申込み不要）

日時：11月27日（水）15:00～（30分程度）　　参加費：無料



鳥獣模様裂　10世紀



獅子模様裂　10-11世紀

## ◆会場

**女子美アートミュージアム**

神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学 相模原キャンパス10号館1階

TEL｜042-778-6801　FAX｜042-778-6815

E-mail｜museum@venus.joshibi.jp　URL｜http://www.joshibi.net/museum/




**交通案内**

1. 小田急線相模大野駅北口3番バス乗り場より「女子美術大学」行き乗車約20分
※平日・土曜日午前10時前はグリーンホール前4番バス乗り場乗車
2. JR横浜線古淵駅2番バス乗り場「女子美術大学」行き乗車約15分

◎車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください。